

我ら 50 期 ここにあり

そこにあるものはあってあたり前ではない。

一杯のラーメンが提供されるまでに、多くの人の仕事関わっていることを説明しましたが、これはラーメンに限った話ではありません。私たちが着ている服、はいている靴、持っているカバンや文房具、これらの背後にも、作る人、運ぶ人、売る人など多くの人の仕事を隠されている。形のないものだってそう。スイッチを押すと明かりがつく、蛇口をひねると水が出る、コンロのスイッチをひねると火がつく、こういったことが起こるのは、電気屋水やガスを届けてくれている会社、家に届くように整備してくれた人達の仕事のおかげです。私たちが生活している中で当たり前のように買っているもの、使っているもの、目にするものは、ずっと前からそこにあった訳ではありません。世の中で当たり前存在しているものなんてほとんどなく、多くのものを誰かの仕事によって作られたもの、誰かの仕事によって提供されたものなのです。一人ひとりが仕事をして、その成果のおかげで、私たちは便利で快適な生活を送ることができている、そういう事に気付くと、世の中の見え方が大きく変わってきませんか？将来、あなたが何か仕事をするようになったら、それによって世の中の人達の役に立つことになるでしょう。もしかしたらあなたの仕事を回りまわって、地球の裏側の人達を喜ばせることになるかもしれません。時代を越えて未来の人に感謝されるかもしれません。世の中とつながる、世界中の人とつながる、それが仕事の面白いところの1つなんです。

実践力

「決めたこと」と「やっていること」を「一致させる」こと。日常からやっておかないといざというときにできません。普段からやっていることがいざというときに出来ます。本当に大切なことや、人生を左右するようなことは、毎日やらないと身につかないことがほとんどです。中学校を卒業するまでにどんな毎日を送り、どんな力をつけるかがこれからの人生を決めていきます。